

R6.9月

(宮原貴子)

(室とほ?) (ホロエム)

誰にしがみつけば 私は救われるの? 何に
しがみつけば 悩みは救われるの? 何を信
じれば 人生は救われるの? それは、絶対に
答えがどつちいはずだから、世の中は流れる
河のよう。だから、命はあるんでしょ? 他人
の勝手なレッテルがどいらないよ。それはそ
れでその人の価値感だけ。違う事のど
こかいけないの? ガレキの山にだつて室が埋
まってるかもしれない。もしかしたらしたくも
ない失敗とザセツの中に、新しい発見が待
っているかもしれないよ? もしかしたら、どこか
で、ありのままの自分が待っているかもしれな
いよ? 新しいスタートかもしれないよ? 走り続
けても、迷っても止まっても時は時じゃな
いか? たらどういふ私を生きていこうか?
選べるよ? 良し悪し長所、欠点も含めて。
だから、今だつて、全てが悪いワケじゃない。
心が暗くなっているかどうかが? どちらか。

(ホエム)

(信じる生き方へ) (宮原貴子)

他人に言われたりされたりで散々好い
をしてきた人達よ。生きる事に迷う時間
があるから、自分か大切にしたい、信じ
たい事の為に生きる事だよ。確かに世の中
にはびこっているのは、冷たい現実と、ウソと
おたみ、ひがみ、等負の感情も多いが、それ
だけが自分か？心も体も万福にしたいなら、
他人かどい惑わされない事なんだ。本当の
笑顔の為に生きる事なんだ。毎日同じ事の
繰り返しても、気分次第で生きるにしても
過去は、色んな事を教え、今は、どうするか？
明日は変わる時があると思う。後悔？し
た分だけこれからをどうするか？例え過去を
人に言われたとしても、世の中が変わるだけ。
自分だけがどうこうなるものではない。た
から、全てを負い帰すのか？後悔した分だけ
生き方を変えるのもまた良いものだよ。時代
は不安や失敗やガセツを、新しくしていくんだ。

(ホエム)

(どうせ生きるなら) (宮原素子)

どうせ生きるなら いつか死ぬのなら、過去に
失った人や事の手で血となり肉となり魂
となり。老いる事は本当に恥すべき事なのか?
誰より自分に恥じる生き方をしていないか?
衰える事は年輪では正しいのか? 運命と果た
してきた分の自分ではないのか? 人は全てが
不幸なのか? 悩むだけで終わっていいのか?
不幸な分だけ悩んだ分だけ打ちのめされた
分だけ人指し指を上にあけうでをかかげ
るがいい。こんな自分でも生きてきたと、
強かろうか弱かろうかこんな自分でも生きて
きたと。罪なら、誰にでもある。悪い所な
んて見る人次第、ウソと真実は全ての為。
離れていても魂は故郷へ還る。私の全て
を育ててきたモノ全てに感謝を。捨て去った
冷たい心は、灯がある。どこかで待ってる。
救いのないモノは、何が全てではない。何
故なら、粗末に扱われ生きてきた自分だから。

(ホヱム)

(苦難の末に) (宮原貴子)

あなたは何を手に入れる為に生きているのか？
どんな自由が欲しくてお金を手に入れるのか？
例え全てが叶ったとしてもあなたがよく好め
ばそこで終わり。心はそれらをふまえた上で
感謝そのものを満足とすべきではないか？
何故ならあなたが持っていないモノを誰かと
比べても、その人が持っていないモノをあなた
は持っているかもしれないではないか？もしか
したらそれは、恵まれた容姿、性格、立場の
から誰か何を言おうが例え、容姿、性格、立場
に劣等感を抱いたとしても、人生の困難は、
誰にもあるのだから。それともあなたは人に言
われるまま自分を嫌うのか？未熟さ故か？
経験か？不幸なレッテルか？そんなものは全
て、終わってしまえば、心が恵まれているから、
笑い話に変わるだろう。苦勞とはそういう
ものではないか？だからあなたは生きていい。
生きてはいけない理由ほどなくいい。それでいい。

(ポエム)

(惑う人へ) (宮原 貴子)

世の中色々な障害があり、目に見えない障害もある。不安なのか？ 分かろうとしていないからなのか？ 同じ目にあっていないからなのか？ 自分が不幸だからか、色々な理由で障害を持つ人を心ない言葉で傷つける。だけどそれは障害者に限った事なのか？ そうではないはず。背景に何かを持っていたとしたら？ それはそれで、障害、少数マイノリティー男、女、万物に思いやりがあればそれでいい。人や金を利用、食い潰し、あたかも上の立場に立っているかの様な人も多いたが、仮にそれがまかり通っても自分の心にウソがあるならそれはそれで一生ウソのヨロイを、十字架を真う事になる。人に見下され、最低だと呼ばれた私だからあえて言おう。どんな人間でも価値はあるはず。だから心ない言葉で、自分を潰さない。ましてせ弱みにつけ込み、食い潰し、利用する人に惑わされないうで生きろ。